

## WAからのお知らせ



### 〈わ〉会員1,353人に

グループ〈わ〉の会員が、6月末で1,353人となりました。新入会員は154人で昨年、一昨年に比べ少し減少しましたが、会員総数は、ほぼ昨年と同様です。卒業後の人生を更に豊かにするために、〈わ〉の仲間に加わって活躍しませんか。年会費は1,500円です。

### 花実の森は今・・・

すっかり夏衣装に衣替えした花実の森では、足元の草花もスマレやササユリからオカトラノオに、野鳥の声もウグイスからホトトギスに主役も変わってきております。市内小学校の『カブトムシ分校』として、花実の森で育てているカブトムシの幼虫も、そろそろさなぎを経て成虫に羽化（写真）してきます。子どもたちの待つ学校へ“転校”する日もまじかです。  
(菅田忠志・生11)



●**フィリピン災害救援募金** 2月に神戸市福祉協議会へ寄託したフィリピン災害救援募金46,000円は、市社協に集まった募金（831万円）と一緒にイロイロ市へ送られました。デイケアセンターの運営や教室などの補修に充てられるとのことでした。

●**福祉医療機構の助成金“却下”** 独立行政法人福祉医療機構に申請していた助成金(290万円)は、6月27日付けで不採択の返事がありました。この助成金を使って活動している学習支援、東北支援、花実の森などは大きな影響を受ける恐れがあり、今後事業の見直しや縮小を検討せざるを得ない状況です。理事会で対応を検討しています。

●**区会・部会長交代替** 26年度の東灘区会長は中谷一郎さん(生15)に、環境部会長は池田八郎さん(生17)、文化部会長は重松豊彦さん(国9)、いきがい部会長は松井康有さん(食15)に決まりました。

●**〈わ〉のお盆休み** グループ〈わ〉事務局は、8月14日(木)・15日(金)の2日間、お休みを取らせていただきます。8月1日・4日・5日・11日・25日・26日・29日もカレッジ点検、清掃日のため、校内への立ち入りはできません。

●68号(10月号)の発行は2014年10月中旬です。

## 子どもたちの笑顔求めて

つづやき

グループ〈わ〉の事業のひとつに子どもたちを対象にした昔の遊びや伝承文化体験、夏休みの工作教室等があります。これらのイベントを運営する過程で苦勞もありますが、明るく健やかな子どもたちの楽しそうな笑顔を見て、私達も若さを吸収し、その笑顔に喜びを感じています。

もう一つの事業に、神戸市からの受託事業である「いじめ・体罰電話相談」と「児童虐待電話相談」があります。友達からのいじめや先生から体罰を受け、親にも話せず、人知れず悩んでいる子どもやその保護者からの相談や、「毎夜、異常な子どもの泣き声がする」との近隣住民からの通報など、毎日のように寄せられてきます。そのような不幸な子どもたちを早期に発見し、対応することにより、子どもたちに早く笑顔が戻ることを願いながら相談に応じています。ボランティアとは無縁に過ごしてきた私にとって、貴重な体験となりました。

(木田育義 前事業担当理事・北区会)

## 編集後記



4年間編集長を務め、誌面改革に腕を振った南形徹さんがこの5月で退任。今号から、フレッシュな18期生2人をメンバーに迎えて再出発しました。責任の重さをひしひしと感じていますが、これまでの誌面を継承しつつ、新たな企画にチャレンジしたいと思っています。(井口久美子)

理事就任の前から「卒業式」、「文化の祭典」などの取材、写真撮影を手伝いました。仕事の関係で誌面作りは慣れているものの、恥ずかしいものは作れないと、肩にちょっぴり力が入りました。今後は、〈わ〉の会員のみならず、誌面作りに参加していただきたい。(永野知己)

情報誌編集委員の経験では、足りないことが多く、4か月間無我夢中でした。特にホームページ関係は初心者であり、更新方法の習得と状況把握に四苦八苦しています。多くの情報を載せること、更新日付を明確にすること、構成の見直しなどを進めますのでご協力を願います。(岡本統一)